



Nagai Rotary Club



長井ロータリークラブ



Weekly report

長井ロータリークラブ会長	尾形 和夫	第2800地区ガバナー	新関 彌一郎
長井ロータリークラブ幹事	遠藤 伴明	第6ブロックガバナー補佐	横澤 寿彦
パストガバナー	渡部 保太郎		
例会日	毎週火曜日 12:15~13:15	例会場	タスパークホテル Tel.0238-88-1833
事務局	長井商工会議所内 Tel.0238-83-2047	会報委員	長澤修司・齋藤圭央・小野浩二

URL: <http://www.nagai-rc.jp>

四つのテスト 1 真実かどうか 2 みんなに公平か

平成26年5月13日(火曜日) 第2,566回
【月間テーマ】 なし <例会報告 NO.38>E-mail: info@nagai-rc.jp

3 好意と友情を深めるか 4 みんなのためになるかどうか

ゲスト卓話

洞松寺 小野 卓也 住職

☆会長挨拶 (尾形 和夫)



皆さん、こんにちは

先日開催しました市内避難者を招待しての長井中央クラブとの「合同観桜会」に、当クラブからも大勢の会員に出席していただきありがとうございました。

避難者の方々と交流、親睦を深めるとともに、楽しいひと時を過ごすことができたと思います。大変ご苦労さまでした。

今回をもちまして、予定しておりました今年度重点目標の東日本大震災復興支援事業は終了となりますが、計画していた社会奉仕委員会ははじめ、会員皆様のご協力に、心から感謝申し上げます。

話は変わりますが、人は生きていく上で、失敗や挫折はつきものです。

誰もが物事の成就を目指して、励んでいます。失敗は自分にとってマイナスであり、できればしたくはないと思うものです。しかし一方で、苦しみや悩みが、人間を大きく育ててくれることも事実であります。

「あの失敗が大きな勉強になった」「あの頃の挫折があった

からこそ、今の自分がある」といった身近な人の体験談は、誰でも耳にしたことはあると思います。つまづくこともなく、遠回りをするともない人生は、それなりに素晴らしいものです。しかし、たとえ失敗により回り道をして、自分にとっては成長の糧になり、肥やしになると、明るく積極的に捉えることも大切です。

人の幸不幸は、同じ物事をどう捉えるかだと思います。起きてくることをマイナスに受けとめれば心は沈み、プラスに捉えれば、明るさと活気を自ら招くことができると思います。

これからも、失敗を糧に、プラスの人生を構築していきたいと思っております。

今日は、洞松寺住職 小野卓也様をお迎えしての卓話を予定しておりますので、宜しくお願いします。以上で、会長挨拶といたします。

☆委員会報告

・広報・ICO委員会より

ロータリーの友 5月号紹介

ポリオのない世界まで本当に「あと少し」です

ロータリー衛生クラブ

ロータリー入門「ロータリアンのための会員の入会と維持入門」

友愛の広場

発達障害に気がつかない大人たち

・米山奨学会

ハイライト米山を回覧しております

また、ハイライト米山をHPにアップしています。

☆幹事報告



・第15回目の理事会を開催いたします。来週5月20日10時半より開催いたしますので、理事の方はお忘れないうお願いいたします。

☆ゲスト卓話

洞松寺 小野 卓也 住職



昨日、長井・白鷹のお寺さんの集まりがありました。毎年集まっている。

全国的に、住職がいなくなり始めている。

お寺に住職がない空き寺が増え始めています。空き寺は近くの住職が掛け持ちをします。

この辺でも20の寺のうち、住職がいるのが10残りの寺が空き寺となっております。

それに輪をかけて、檀家の数が減少しています。

なぜ住職の後継ぎがないのか・・・

昔は、住職のかたわら学校の先生や、役所の職員として仕事をしてお寺を維持していました。

現在は公務員として仕事をすることが困難です。まず、採用されません。

となると、お寺を継がないで別の仕事をするということになります。

お寺の維持費をどうするのか、その地域の頭のいたい問題。

これからのお寺はサービス業である。檀家や近くの住んでいる人のニーズにこたえる。仏教は日本からはなくなる。しかし、お寺はなくなってしまう。近くのお寺と合併。

夜中に電話がかかってきた。檀家ではない。おばあちゃんが無くなったので、お寺に運びたいがよろしいですか？との電話。意味が分からなかったの、意味を聞いていたところ、葬儀屋さんに頼むとお金がかかる。そのお金がもったいないのでお寺の本堂におかせていただけないかということ。

他にどうしようもないということで、受け入れた。その人は生活保護を受けて施設に入っていたが、亡くなった後はすぐに

施設から出された。

息子さんもいたが、息子さんも生活が厳しいということで、何とかということだった。

葬式の話は出なかったが、納骨の話になった。お葬式はしないのかと言ったら、費用がいくらかかるのかと言われた。

市民葬というものがある。上限は10万円。

その人が、こみこみと言われた。

永代供養・葬儀のお布施・納骨を全部こみこみで10万円ですとお願いしましたと言われた。

状況が状況なので、承諾した。

置賜総合支庁から連絡があり、請求書を出してくださいと言われた。本堂使用料など、請求書を発行した。初めてお布施の請求書を発行した。

永代供養の料金はお寺によって違うが、私のところは5万円。一番この辺では安い。

最初の人は神道だったが、正直どうでもいいんですね。

お電話があつて、お布施等が安いと聞いたけどいくらでやってくれるのかという問い合わせがあつた。

あくまで、生活保護を受けている人たちに関しての金額のため、そうでない人にはそれなりの金額でしています。といったところ、電話が切られた。

そのあと、別のところでしたという話を聞いた。相見積を取られてしまった。

☆今後の例会予定

5月

20日 ゲスト卓話

日本アルカディアネットワーク(株) 黒澤 栄社長

27日 会員卓話

会長エレクト 前田 昌信会員

<ニコニコBOX>

- ・尾形 和夫 会長
ゲストを歓迎して
- ・遠藤 伴明 幹事
ゲストを歓迎して
- ・齋藤 裕之 会員
ゲストを歓迎して
- ・伊藤 克也 会員
白鷹 RC 三浦信英さんに代わってゲストを歓迎いたします。

<ご本人誕生日>

- ・伊藤 克也 3日
- ・福田 和子 15日

<奥様・ご主人様誕生日>

- ・尾形 和夫 3日
- ・塚 清一 27日
- ・佐藤 仁 20日

<結婚日>

- ・渡部 保太郎 19日
- ・高橋 勇喜知 6日